

岩石山に登ってみよう



奥の院にある登山ノートに名前と登った時刻を記しておこう。付録MAP E



リビングほどの広さがある八畳岩。ランチはここがいいね！ 付録MAP B



岩の間にはまる巨大なチョッキストーン！ 付録MAP A



国見岩から見る筑豊平野。まさに絶景！ 付録MAP D

巨岩、山城、絶景、希少植物… 岩石山は自然の宝庫。



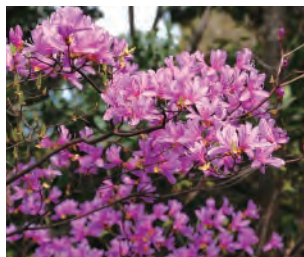
いろんなものが
てんこ盛りでとても
楽しい山ですね！

滝ルートの人気スポット「針ノ耳」 付録MAP F

岩石山ってちよつと変わった名前…その名の通りここは岩の山です。山のいたるところで大きな岩が迎えてくれます。山頂近くの大きな岩の上から見る景色はとて素晴らしい眺め♪ やはり山登りに絶景は欠かせないですよ。標高454mは決して高くはありませんが、この眺めを一度見たらもう岩石山の虜まぼろし。これで私も「岩石者がんせきもの」の仲間入りです！

岩石山に登るルートは、そえだジョイの脇から奥の院を経て山頂へ登る通称「正面ルート」が駐車場からも近くてお薦めです。奥の院にはテーブルやテントがあり、休憩や雨宿りにも最適。テント内にある登山ノートには、毎日登った方々の名前と時間が記されています。今日はすでに50人ほど記名があり、一番乗りは、なんと深夜の3時でした！

奥の院から山頂までは、岩石城の遺構にたくさん出会えます。柱穴、堀切り、楔岩、本丸跡、瓦片もたくさん落ちていました。山頂から東側の尾根には、国見岩、大砲岩、八畳岩などユニークな岩が点在しています。とくに国見岩からの眺めは最高です。八畳岩から尾根を下って行くとさらに大きな巨石群を見ることが出来ます。ここは赤村側の駐車場からも近いので楽に見ることが出来ますよ。それにしても大きい…大きすぎます！赤村側線の登山口に下りたら、林道弓張岳線から鷲越へまわり、桜植栽地から添田公園へのんびり歩いて帰る方も多いようです。手つかずの自然が残された岩石山では興味深い植物もたくさん見られます。春はタムシバ、コバノミツバツツジ。夏はオカトラノオ。秋はハゼやモミジの紅葉など、岩石山から麓の添田公園一帯を彩る四季の草木花が訪れる人々の目を楽しませてくれます。



「コバノミツバツツジ」 4月に咲く岩石山の名花。紫色の花の内側に斑点があります



「タムシバ」 3〜4月上旬、岩石山に春を告げる花。コブシによく似ています



「オカトラノオ」 6〜7月、奥の院に咲く、尾のようにしなやかにカーブした花穂が特徴